

令和2年度 指定管理者総括モニタリング結果報告書

施設名	豊川市野外センター
所管部署	教育委員会スポーツ課
指定管理者	一般社団法人 設楽町公共施設管理協会
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日

評価項目		評価基準	評価	評価の理由
履行の 確認	人員体制	事業計画書等に照らし、適切な職員配置となっている。	○	
		必要な資格、経験を有する人員が確保されている。	○	
		事業計画書等に照らし、計画的に研修等を実施している。	○	
	法令遵守等	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告等を行っている。	○	
		個人情報保護に関する方策を行っている。	○	
		協定書等に照らし、情報を適切に管理するなどの運用を行っている。	○	
	報告書等の提出	協定書等に照らし、報告書等の提出を行っている。	○	
	緊急対応	事故、災害などの緊急時の連絡体制が整備されている	○	
		緊急時のマニュアルを作成し、それを運用している。	○	
	地域への貢献	地元雇用の創出を行っている。	○	
事業計画書等に照らし、地域発展への取り組みを行っている。		○		
サー ビスの 質に 関す る評 価	施設管理	仕様書等に照らし、適切な開館状況になっている。	○	
		事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じている。	○	
	利用者対応	利用許可、案内等を迅速かつ適切に行っている。	○	
		利用者に対し、設備、備品等を適切に提供している。	○	
		職員の接遇は適切である。	○	
	事業運営	仕様書等に照らし、適正に業務を実施している。	○	
		事業計画書等に照らし、提案した業務を適切に実施している。	○	
		事業内容が市民サービスの向上に役立っている。	○	
	維持管理	事業計画書等に照らし、定期点検、清掃、警備等が計画どおり適切に行われている。	○	
		修繕を適切に行っている。	○	
		備品を適切に管理している。	○	
	モニタリング	事業計画書等に照らし、指定管理者でモニタリングを適切に行っている。	○	
	サービス評価の基 準となる数値目標	事業計画書のサービス評価の基準となる数値目標を達成している。	○	

令和2年度 指定管理者総括モニタリング結果報告書

施設名	豊川市野外センター
所管部署	教育委員会スポーツ課
指定管理者	一般社団法人 設楽町公共施設管理協会
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日

評価項目		評価基準	評価	評価の理由
経営の安定性	経理事務	仕様書等に照らし、適切に経理事務を行っている。	○	
	予算執行	収支予算書等の範囲内で適切に予算を執行している。	○	
	経費削減	経費の削減の成果が出ている又は経費削減に向けた努力をしている。	○	
	収支状況	収支予算書等と比較して、収支状況は妥当である。	○	
昨年度改善事項への取組み		施設の経年劣化が見られたため、改修計画を策定するために改修工事調査設計業務を行った。新規利用者の獲得に向け開業20周年記念事業などの自主事業を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止策における緊急事態宣言による休業や台風接近等により計画通りに事業を開催することができなかった。		
総合評価		森林環境保全整備事業における樹木伐採の影響により、水源に泥水が流入する問題が生じたが適切に対応することができた。また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業のため子供達の貴重な体験の場である小学校の野外活動が中止となったが、感染症対策を実施することで利用者が安心して施設を利用できるように努め、情勢を見ながら自主事業も展開できた。		
次年度改善事項への取組み		新型コロナウイルス感染症対策を行いながら施設を運営するとともに、新規利用者の獲得に向けて魅力ある自主事業を展開をする。また、昨年度行った改修工事調査を参考に、安心して施設を利用できるよう管理運営に努める。		

※評価基準

- ◎ : 協定書、仕様書等を遵守し、要求水準よりも優れている。
- : 協定書、仕様書等を遵守し、要求水準を概ね満たしている。
- △ : 協定書、仕様書等に定める要求水準を満足していない。